

「河川整備計画の目標」の変更について

令和5年12月18日

国土交通省 中部地方整備局
天竜川上流河川事務所
浜松河川国道事務所
三峰川総合開発工事事務所
天竜川ダム統合管理事務所

「天竜川水系河川整備計画の目標」の変更（案）

- 「洪水、高潮等による災害の発生の防止又は軽減に関する目標」については、気候変動後（2℃上昇時【降雨量1.1倍】）の状況下においても、現行河川整備計画での目標と同等規模の治水安全度を確保できる流量を安全に流下させることを目標として、具体的な取り組みの検討を進める。
- 「河川水の適正な利用及び流水の正常な機能の維持に関する目標」、「河川環境の整備と保全に関する目標」、「総合的な土砂の管理に関する目標」については、現行河川計画策定時からの変化等をもとに課題を分析、評価した上で、その課題の解決を図る目標を検討し、その目標に沿った具体的な取り組みの検討を進める。

「洪水、高潮等による災害の発生の防止又は軽減に関する目標」

<現行目標>

戦後最大規模相当となる昭和58年9月洪水、平成18年7月洪水と同規模の洪水が発生しても、釜口水門放流量の段階的な増量分を含め洪水を安全に流下させる。

※平成18年7月洪水は、H18～H22に実施した激特事業により対応完了。

<変更目標方針(案)>

気候変動後（2℃上昇：降雨量1.1倍）の状況下においても戦後最大規模相当となる昭和58年9月洪水と同規模の洪水を対象とする。

<整備計画目標流量(案) ※精査中>

上流基準地点：天竜峡 既定計画 5,000m³/s → 今回計画(案) 5,700m³/s

下流基準地点：鹿 島 既定計画 15,000m³/s → 今回計画(案) 16,400m³/s